

岐阜薬科大学紀要

第 63 号

平成26年6月30日

THE ANNUAL PROCEEDINGS OF GIFU PHARMACEUTICAL UNIVERSITY

No. 63 2014

目 次

総 説

プラシカスト水和物の経口持続性製剤化を目指した胃内滞留性製剤の設計に関する研究

・・・・杉原光、竹内洋文・・・・(1)

膜貫通糖タンパク質 GPNMB の ALS 病態に対する神経保護因子としての可能性

・・・・田中彦孝、鶴間一寛、嶋澤雅光、原英彰・・・・(11)

カリジノゲナーゼの血管新生抑制作用

・・・・中村信介、鶴間一寛、嶋澤雅光、原英彰・・・・(22)

光と酸素或いは過酸化水素を用いる酸化反応の開発に関する研究

・・・・信田智哉、多田教浩、三浦 剛、伊藤彰近・・・・(33)

研究論文

(平成 25 年 1 月より平成 25 年 12 月までに発表) (43)

岐 薬 紀 要

Ann. Proc.
Gifu Pharm. Univ.

岐 阜 薬 科 大 学

岐阜市大学西 1 丁目 2 5 番地 4
Gifu Pharmaceutical University
1-25-4 Daigaku-Nishi, Gifu 501-1196